５　図書館教育

図書館教育全体指導計画

子どもの実態

・読書習慣が身につき読書タイムには静かに取り組んでいる。
・必読図書を読むことで読書の幅が広がってきている。
・休み時間の図書室の利用は少なく,本の貸し出しのルールや図書室利用のマナーが身に付いていない子どももいる。

学校教育目標

夢に向かって　ふみ出す一歩
～やさしく　かしこく　たくましく～

研　究　主　題

主体的に考え，豊かに表現し，
共に考えを深める子どもの育成

～「学びたい」「伝えたい」が広がる授業作り～

目指す児童像

(1)「問い」を発しながら，主体的に課題を解決しようとする子ども
(2)自分の思いや考えを分かりやすく伝えることができる子ども
(3)他者との関わりを通して学びを深め，つぎの学びにつなげようとする子ども

図　書　館　教　育　目　標

①望ましい読書習慣を身に付けさせ，読書意欲の高揚と豊かな心の育成を図る。
②図書館のしくみを理解させ，図書館利用に必要な基本的な事項を身につけさせる。
③市の図書館やセンター的役割としての自校の図書館の機能を生かした運営をする。

今　年　度　の　重　点

①全校読書・読書貯金運動を進め，読書習慣の形成をめざす。
②図書委員会による自主的活動の活発化を図る。
③図書館の資料設備の充実を図るとともに，読書や調べ学習などにふさわしい環境を整える。

具　体　的　施　策　事　項

読　書　セ　ン　タ　ー	学習・情報センター	図　書　館　経　営
ア．昼読書等，日常の読書活動への意欲を高める工夫と日常指導の充実を図る。 ・全校読書タイムの実施 ・秋の「読書週間」の実施。 イ．本と出会う場を意図的・計画的に設定する等，読書効果を高める工夫や学習活動に生かす工夫をする。 ・課題図書のすすめ及び読書感想文の奨励。 ・「読書貯金」を使った，読んだ本の履歴づくり。 ・図書委員会によるおすすめの本や，教師による必読図書の選定。 ・長期休業中の読書の奨励。	ア．各教科等の学習において，学校図書館を計画的に利用し，活用を図ることができるようにする。 ・各教科等の年間指導計画に基づいて計画的な利活用を提案する。 イ．児童の興味・関心や読書意欲の高揚と，子どもたちの情報収集や情報発信に役立つように，図書委員会の自主的活動の活発化を図る。 ・図書委員のアイデアを生かした年間の活動計画を立てる。 ・全校児童からの要望などを生かした活動を新たに取り入れる。	ア．子ども読書支援サポーターとの連携を図りながら，学習センター，読書センター，情報センターとして必要な図書や図書資料の整備をする。 ・計画的な図書資料（本や辞典等）の購入。 ・図書委員会を中心とした計画的な図書室環境整備と本の受け入れ作業及び廃棄作業。 イ．公共図書館との連携を図り，図書の活用を推進する啓発活動をする。 ・公立図書館の催し物への啓発活動 ウ．読書意欲が高まり，使いやすい環境を工夫する。 ・図書委員会による，定期的な本の整頓やルール及びマナーの呼びかけ。